

廣部篤道

ひろぶ

とくみち 舊福井藩儒。

文政五年越前國福井生れ、明治十四年

十月一日歿（八二一八一）。諱良知。別號淵默、野水狂生。獨學を以て

禪學、立學を修め、陽明學に精通した。一文を舛して横井小楠を論難。

明治元年藩主に上書して攘夷を論じ、下獄。のち私塾を開き、晩年京

都に出て子弟を教授。書畫を能くした。

著書に、『文集』（明治十一年八月廣濟堂）等。